

WUBインターナショナル

牧志泰三会長に聞く

WUBインターナショナルの牧志泰三会長にWUBの現状と課題、展望を聞いた。これまでWUB会員の活動の実績は。

「過去には南米・アルゼンチンの会員が製造したワインを県内に輸入したり、会員が働き掛けて那覇―上海間に貨物船の定期直行便を結んだ実績がある。しかし、多国籍でビジネスを展開するには沖縄の規模が小

人脈生かし海外に中継地を

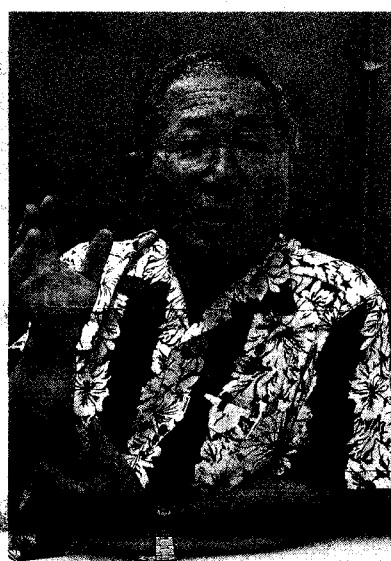
アに中継地をつくれれば変わるかもしれない」

「そのほかの課題は、世代交代がうまくいっ

ていない。WUB東京には若い会員が多いが、沖縄には少ない。WUBの強みは人脈だ。人脈を生きる道に

するべきだ。会員同士の絆を結ぶ、志ある若いリーダーを探している」

「今後の展望は、今後会員同士の交流や人材育成などボランティアに力を入れた組織運営をしてほしい」



「WUBの強みは人脈だ」と強調する牧志泰三会長―那覇市の第一港運

「今までは、沖縄や東京、ハワイが中心だった。これからは南米が中心であってほしい。特にブラジルは近年、主要国の一員になりつつある。ブラジルにいる県系人は約18万人でネットワーク中、最大規模だ。政界に進出している県系人もいて、力がある。ブラジルが今後のWUBを引っ張っていくべきだ」

「組織の在り方は。」

WUBの歩み

- 1990年 第1回世界のウチナンチュ大会開催
- 93年 WUB前身のHUB（ハワイ・ウチナンチュ・ビジネス・アソシエーション）発足
- 95年 第2回世界のウチナンチュ大会開催
- 97年 米ハワイでWUB設立、第1回世界大会開催。ハワイ、沖縄、ブラジル、アルゼンチンの4支部発足
- 98年 ブラジルで第2回世界大会開催。ペルー、北米の2支部発足
- 99年 米ロサンゼルスで第3回世界大会開催。東京、グアム支部発足
- 2000年 沖縄で第4回世界大会開催。関西、ヨーロッパ、ボリビアの3支部発足
- 01年 第3回世界のウチナンチュ大会開催。東京で第5回WUB世界大会。カナダ、中国、シンガポール、マレーシア、タイ、香港の6支部発足
- 02年 ボリビアで第6回世界大会開催。メキシコ、マウイ、台湾の3支部発足
- 03年 ハワイで第1回世界のウチナンチュ会議と第7回WUB世界大会開催。フィリピン支部発足
- 04年 アルゼンチンで第8回世界大会開催
- 05年 関西で第9回世界大会開催
- 06年 第4回世界のウチナンチュ大会開催。ペルーで第10回世界大会開催
- 07年 上海で第11回世界大会開催
- 08年 ブラジルで第12回世界大会開催
- 09年 ロサンゼルスで第3回世界会議を開催
- 10年 ハワイで第14回世界会議を開催。宮古支部設立
- 11年 沖縄で第15回世界大会、第5回世界のウチナンチュ大会開催予定。宮古島市とハワイ・マウイ島間で高校生交換留学プログラム実施